



豊橋市は多くの外国人市民が住む国際都市。その外国人市民と市民との相互理解や交流を深めるため、豊橋市には国際交流活動をしている団体が多くあります。今号よりシリーズで、国際交流活動団体を紹介します。(50音順)

## 藍音(あいね)

藍音は、フェアトレードを皆さんに知ってもらおうと、主にバザーを中心に販売を通じて広報活動をしています。

フェアトレードはご存じの方も多くなってきましたが、発展途上国の貧困解決や経済的自立を促す狙いで、その国の農産物や雑貨などを、適正な価格で継続的に輸入し消費する取り組みです。日本では昭和61年頃から活動が開始されたそうです。豊橋では商品を手にする場所は、まだそんなに多くありません。もとより日本ではフェアトレードの販売額はイギリス・アメリカなどの1000億円を超える額に比べて、わずか16億円となっています(2010年)。世界のために何かしたい、海外に出掛けることができないけれど何かしたい、そんな方におすすめなのが、世界に貢献できる身近な国際協力。フェアトレードのものを選択して買うことです。

藍音では、フェアトレードに関心があるよという人を募って、今よりも幅広い活動をしていけたらと考えています。フェアトレードが気になると思われた方のお問い合わせを、心からお待ちしております。

### 問い合わせ

✉ aine@wg8.so-net.ne.jp  
(代表:鈴木)



トンボ玉とインドの山羊革製品



## アゼリア会

豊橋市の市の花にちなんで命名したアゼリア会は、1991年4月、豊橋市国際交流協会発足時に集まったボランティアの中から誕生しました。当時は、豊橋市の外国人は約30か国3500人程度で、留学生などの外国人が、豊橋の町に親しみ、生活していくのに身近なところからお手伝いしようと発足しました。年に数回のチャリティーバザー、会員宅での各国の料理作りを通しての交流会など、様々な活動が始まりました。

この20数年の間に、豊橋市は国際都市として大きく発展し、今では世界約70か国、1万4千人ほどの外国人市民が住み、働き、市民として生活するようになりました。そんな変遷の中で、彼らとともに協力しながら、明るく楽しく生活できる町づくりをめざして活動を続けています。現在はインターナショナルフェスティバルへの協力のほか、和楽器や茶道華道の日本文化体験の紹介など、幅広い交流を行っています。

外国人との心温まるふれあいを通して、互いに学び、理解を深めながら、この地域が世界中の人々から愛される国際都市として発展していくことを願い、これからも楽しく活動をしていきたいと考えています。

問い合わせ ☎0532-62-4690 (代表:柿原)

トリード大学生との交流(p.2)



フランスからの訪問客へ華道の文化紹介

OFFICE GOODS DELIVERY

# IKUMO

株式会社 イクモ

〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地  
TEL.(0532) 56-0766(代) FAX.(0532) 56-0767  
<http://www.ikumo-net.co.jp/>

文具通販最大手 ASKUL

新流通最多アイテム Smartoffice

学校、保育園市場No.1の新流通 スマートスクール

新流通三河No.1取扱高の

株式会社 豊橋タイプ

豊橋市松葉町2の5  
TEL(0532) 53-5111(代)  
FAX(0532) 53-6783  
URL <http://www.t-type.co.jp>